

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本理念

「人間第一」を経営の基本理念とし、「勇気・品性・誠実」を教育理念とした運営

売上高営業利益率
20.0%

② 中長期の経営戦略

1. 私立受験対応の強化

従来の都立中・都立高に加えて私立中・私立高受験への取り組みを2024年度より本格化。最難関私国立中受験専門塾「極」開校やオリジナルテキスト「EXE」開発

3. 一貫指導体制の構築

都立中受験不合格者に高校受験での挑戦機会を提供。一定条件の新中1生授業料無料、中学部卒業生向け高1継続特典で小中高の継続指導体制確立

2. 千葉・埼玉への進出加速

東京都内で確立した公立中高一貫校・公立難関高受験指導のノウハウを活かし、2028年3月期までに両県で合わせて50校の新規開校を計画

4. ドミナント戦略の強化

首都圏全体をカバーするドミナント戦略により、ブランド認知度向上と生徒数拡大を図る

③ 対処すべき課題

① 市場縮小への対応

- ・少子化による市場の縮小に直面。戦略的な対応が必要
- ・東京都における私立高校授業料実質無償化の拡大で都立受験志向が減少

② 受験ニーズへの対応

- ・首都圏中心の中学・高校受験ニーズは引き続き高く、柔軟対応が求められる
- ・都立中受験倍率は依然として高倍率で、不合格者が多数発生

③ 業界競争の激化

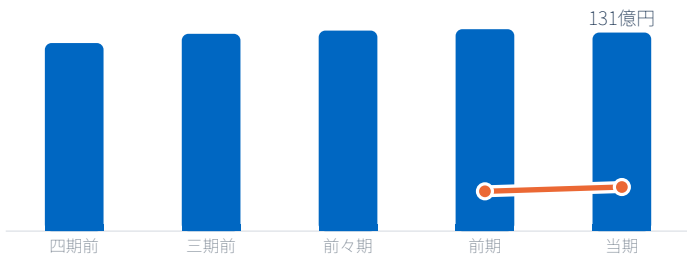
- ・異業種による教育業界への参入で競争環境が変化
- ・同業他社と比較して高い収益性を維持するため、コスト削減と合格実績の伸長が必要

面接で使えるポイント

- ・創立50周年を迎え、東京証券取引所プライム市場上場企業として、「人間第一」の理念のもと革新的手法で業容を拡大
- ・売上高営業利益率20.0%を目標に、都立中高一貫校・都立難関高合格実績No.1の強みを活かして首都圏で事業展開
- ・2024年度の「私立化宣言」を起点に、最難関私国立中受験専門塾「極」開校など、多様な受験ニーズへの対応を本格化

証券コード 9769

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
131億円営業利益率
22.2%財務健康度
70点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 38.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
487万円

サービス業内 422位/524社

平均年齢
36.4歳

サービス業内 348位/527社

平均勤続
8.0年

サービス業内 210位/527社

女性管理職
24.3%

サービス業内 138位/371社

男性育休
33.3%

サービス業内 273位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)学究社【9769】：決算情報

